

創刊にあたって

宮代剣友会スポーツ少年団

団 長 関 根 剛

宮代剣友会は、昭和46年頃に（故）中村利道先生が、百間中学校体育館で地域の小学生を集めて剣道の指導を始めたのが始まりです。昭和49年には会組織を整備し、規約を定め、保護者の代表を会長と定め正式に「宮代剣友会」として活動をスタートさせました。

島村孝一先生は、会発足当初から指導責任者として会の運営に携わり、その基盤作りに尽力しました。昭和50年代には小学校3年生から6年生まで60名を超える会員が在籍し、多くの少年少女の剣道をとおした健全育成に寄与しました。また、町内の剣道愛好者が指導者に加わり、保護者の中には子供たちと一緒に剣道を習い、生涯剣道として子供たちの指導に当たる先生も誕生しています。

以来、48年の永きにわたり活動を続け剣道の素晴らしさを伝えてきました。

草創期の指導者としては、中村利道先生をはじめ、野本春日先生、大島濱五郎先生、内田三郎先生等戦前の剣道を体験した先生方のご指導いただきました。平成に入ると、指導陣も充実し、20名を超える先生方に参加いただき、内田三郎先生が中心となり、「剣道の心得」を定め、道場訓として稽古の初めに全員で唱和するようになりました。

宮代剣友会創刊にあたり歴史の一端を紹介しました。次号から平成の宮代剣の足跡をたどりたいと思います。

スキー教室開催

日程；平成31年3月2日-3日

場所；会津高原たかつえスキー場

33名参加

毎年恒例のスキー教室が開催されました。平成4年福島県裏磐梯スキー場で第1回目が行われ、今年で28回目になりました。

ちびっこスキーヤー大張り切り、全員素晴らしい思い出を胸に帰ってきました。

宮代町の年少者スキー教室や中学のスキー教室では宮代剣の団員は花形です。



会津高原ホテル前にて

＝訃報＝

● 夏目惇男先生逝去（享年79歳）

夏目先生が2月12日逝去されました。夏目先生は、昭和49年宮代町に移り住んで以来宮代剣に親子で参加し、永く指導者として活躍され、ご自身も平成24年に剣道6段を取得。生涯剣道の実践者として交剣知愛の精神を発揮されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



秩父での合宿に向かう車内での夏目先生
右側